



# 校長室だより

武生第五中学校 校長室  
令和5年 6月22日(木)  
第9号

## 選手激励会を終えて…3年生最後の大会、自分の力を信じて!

6月21日(水) 県中体連南越地区夏季総合大会に向けて選手激励会が行われました。凛としたユニフォーム姿で堂々とした行進したあと、畠さんの司会で選手激励会が始まりました。各部活動から、キャプテンと各学年代表が大会の抱負を発表しました。卓球部2年生はエア卓球を見せてくれました。そして、生徒会を代表して平林さんが「3年生にとっては最後の大会になりますが、仲間と助けあいながら、普段の練習の成果を最後まであきらめずに発揮してきてください。終わった後に悔いが残らない試合にしてきてください。」と激励の言葉を発表しました。校長からは、次のような話をしました。

明後日から、夏の地区大会が始まります。3年生のみなさんにとっては、いよいよ中学校最後の大会です。緊張していませんか。緊張しないように、一つアドバイスをしたいと思います。緊張するのはどうしてかという、いろいろな理由はあると思いますが、その一つにいい結果を出したいと強く思ってしまうからです。その思いから、練習以上のプレーをしようとしたり、練習でしていないプレーをしようとしたりしてしまいます。しかし、そういうプレーはたいてい失敗してしまいます。以前、先生が顧問だった時には、よく「練習通り」と声をかけていました。「練習通り」というのは簡単そうに見えて、実はそんなに簡単なことではありません。緊張する場面で「練習通り」のプレーをするためには、強い精神力と努力してきたことを信じる気持ちが必要です。ぜひ、大会では今まで練習してきた自分を信じて、頑張ってきてほしいと思います。

また、緊張感と上手く付き合うことも大切です。みなさんは緊張感の中、連合音楽会でも素晴らしい合唱を披露してくれました。「今、緊張している。」と緊張感を楽しめるぐらいの余裕があるといいですね。

そして、充実した満足感が味わえるような大会になるといいと思います。みなさんの健闘を祈っています。

最後に全選手が体育館一杯に広がり、円陣を組みました。生徒会が「やる気、元気、強気、根気」と声をかけると「五中、ファイト」と全員で声を揃え、士気を高めました。この激励会で大会に向けて気持ちが高まりました。五中生全選手の健闘を期待しています!頑張れ五中!

